

事業番号	10 05 02	事業改善シート (29年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州ジビエ需要拡大総合対策事業	部局	林務部		課・室	森林づくり推進課鳥獣対策・ジビエ振興室
		実施期間	H16 ~		E-mail	choju@pref.nagano.lg.jp
しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)						
プロジェクト	2 農山村産業クラスター形成プロジェクト 9 信州ブランド確立プロジェクト					
施策の総合的展開	1-2 強みを活かした観光の振興 1 選ばれる観光地づくり 1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 4 様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○野生鳥獣の農林業被害はここ数年微減傾向であるが、依然として高い状況(H27年度 農林業被害額9億6千万円) ○ニホンジカの捕獲頭数が増える中、ジビエの需要量の拡大が課題(H27年度 ニホンジカ捕獲頭数31,885頭、利用頭数2,310頭、利用率7.2%)	29年度決算額	16,859 千円
		職員数	2.00 人

目指す姿
野生鳥獣との緊張感ある棲み分けと野生鳥獣による農林業被害の軽減を図るため、被害防除・捕獲・生息環境の各対策の総合的な実施と併せて、捕獲した個体を地域の有用な資源として活用を進めるため、民間との協働により信州ジビエのブランド化を目指して総合的なジビエ振興を図り、農山村の活性化に資する。
(主な実施内容:信州ジビエフェア等のPR活動の展開、地理的利点等を生かした供給モデルの構築 など)

事業 コスト	区分(単位:千円)						指標及びその達成状況					
	27年度		28年度		29年度		29年度		29年度		29年度	
	前年度繰越	当初予算	補正予算	合計(A)	一般財源	県債	国庫支出金	その他	決算額(B)	概算人員	概算人件費(C)	概算事業費(B(A)+C)
	18,607	24,927	5,300	48,834	10,427		27,907	10,500	14,150	1.00	8,276	22,426
	8,000	21,807	-3,000	26,807	8,927		17,880	0	22,600	1.00	7,914	34,721
		12,733	-1,500	11,233	5,733		5,500	0	16,859	2.00	16,552	27,785
		14,188		14,188	6,141		7,627	420		2.00	16,204	30,392

成果指標設定理由
鳥獣被害対策におけるジビエ事業の効果を測る個別の指標として、捕獲頭数と活用頭数を指標とした。
①第二種特定鳥獣管理計画(ニホンジカ管理 H28年度~32年度)捕獲計画目標値を設定
②食肉としての利用状況を評価できるため

目標に対する成果の状況
シカの生息分布の変化などの理由により管理計画に比べてシカの捕獲数が目標値に達していないが、JR東日本等との連携などの取組により積極的にジビエの需要喚起を実施し消費量が増加した。これに伴いシカの利用頭数が増加。

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない	<input type="checkbox"/> 事業を見直して実施	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	課題		今後の方向性
市場流通量は増加しつつあるが、他県でもジビエを活用した地域振興策が活発化しており、県内飲食店等の消費者に選ばれる信州ジビエとするための「差別化」の取組が必要。		首都圏の飲食店と県内食肉処理施設のマッチングなど、今後も県産ジビエの高付加価値化に必要な取組を通じて安定的な供給を目指すとともに、シカの捕獲・利用の推進を図る。	

3 事業を構成する細事業の内容

No	プロジェクトNo	細事業名	29年度 実施内容(実績)	職員数(人)	29年度		30年度(当初)
					(当初)	(決算)	
1	2-3-3 9-2-1	信州ジビエ需要拡大総合対策事業	・「ジビエと言えば信州」をめざして、JR東日本と連携した信州ジビエフェア(312飲食店参加)等のイベントを開催 ・信州ジビエのブランド力強化へ向けて、地理的利点等を生かした供給モデルの構築(3店舗)や料理人等の人材育成(16名) ・捕獲したシカを、地域資源としてより有効に活用するため、シカ皮等の商品開発(3商品)を実施	2.00	12,733	16,859	14,188
合計				2.00	12,733	16,859	14,188

事業改善シート附表

事業番号 10 05 02	事業名	信州ジビエ需要拡大総合対策事業				部局	林務部		課・室	鳥獣対策・ジビエ振興室			<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検					
		項目	実施方法	29年度 実施内容（予定）	29年度 実施内容（実績）		29年度 実施状況	27年度		28年度	29年度			総合5か年計画プロジェクト		県民協働事業改善		備考 (H28事業番号)
当初 (千円)	当初 (千円)					要求 (千円)		当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	番号	施策の 総合的 展開	予算 (千円)	実施 年度	主な点検 区分結果			
1	信州ジビエ需要拡大総合対策事業	信州ジビエ活用推進委託費	委託	<ul style="list-style-type: none"> 「ジビエといえば信州」をめざして、JR東日本と連携した信州ジビエフェアやジビエグランプリ等のPR活動の展開する 信州ジビエのブランド力強化に向けて、地理的利点等を生かした供給モデルの構築する 捕獲したシカを、地域資源としてより有効に活用するため、シカ皮等の商品開発を行う 	<ul style="list-style-type: none"> イベントにより県内外消費者に信州ジビエをPR 信州ジビエフェア（県内外飲食店312店舗参加） 首都圏の有名店3店舗と直接供給モデルを構築 モデル事業により3アイテムの鹿革商品を開発 委託先：信州ジビエ研究会、(株)エコマコ 	計画通り ○	21,021	7,521	11,521	11,393	-1,500	9,248	2-3-3	1-2,1 1-4,4	11,521			10-05-11
1	信州ジビエ需要拡大総合対策事業	信州ジビエ活用推進経費	直接	<ul style="list-style-type: none"> 野生獣肉の安全性を確保するため、放射性物質検査の実施 「ジビエといえば信州」をめざして、首都圏でのPR活動の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 放射性物質モニタリング事業により39検体を検査 長野市においてワイン&シードルガーデンを開催 	計画通り ○	406	406	406	340		7,133	2-3-3	1-2,1 1-4,4	406			10-05-11
1	信州ジビエ需要拡大総合対策事業	信州ジビエ人材育成事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> 信州ジビエのブランド力強化に向けて、信州ジビエマイスターの中から信州ジビエを県内外に強く発信できる料理人を育成・認定 	<ul style="list-style-type: none"> 衛生管理等に係る座学、実技、試験を実施し、16名（延べ107名）のマイスターを認定。 	計画通り ○	2,000	2,000	1,000	1,000		478	2-3-3	1-2,1 1-4,4	1,000			10-05-11
1	信州ジビエ需要拡大総合対策事業	信州産認証シカ肉供給体制整備事業	補助金	-			1,500	11,880	0	0		0						
合 計							24,927	21,807	12,927	12,733	-1,500	16,859			12,927			